

○「地区代表との意見交換と重点集落の活動を計画」

(京丹後市丹後地区定例会)(令和元年度8月)(第12回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年8月7日 18:00~19:30
- 場 所: 京丹後市役所丹後庁舎202会議室
- 出席者: 委員2人、最適化推進委員3人(欠席1人)
委員以外0人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川両岸の水田地帯と沿岸の水田農業が中心
- 大規模経営法人と担い手農家による水田経営が展開されている
- 宇川地域で再び場整備事業がスタートして受けて法人の設立が課題

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 定例会審議案件の概要報告
- 広報委員さんから記事情報の紹介依頼
- 下宇川地区6集落の区長さんや農事役員さんとの農業関係の意見交換を10月中旬以降に開催決定
- 農業委員会の意見書作成に向けた要望事項や意見交換
-
-
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 **1.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援